



災害時支援についてともに考える ～地域で「つながる」被災者支援セミナー～



2月15日(土)大川市文化センターにて、筑後市・大川市・大木町・広川町・県の社会福祉協議会で締結する中筑後地区社協災害時相互支援協定に基づき、地域協働型災害ボランティアセンター実地訓練として「地域で『つながる』被災者支援セミナー」を開催しました。

基調講演として、「NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク」理事長の李 仁鉄 氏より、災害支援において多様な主体が連携する意義や、被災者支援のあり方について講話いただきました。パネルディスカッションでは、令和5年7月豪雨災害における広川町の災害支援の実践事例を振り返りながら、連携・協働の大切さについて考えました。

近年頻発する災害において、迅速に協働できる関係を平時から築いていくことの大切さについて、改めて確認する機会となりました。

◆◆ 目次 ◆◆

- P. 2 わたし × ボランティア
- P. 3 赤い羽根共同募金のご報告
- P. 4 地域支え合いだより
「サロンスタッフの集い」
「通いの場交流会」
- P. 5 社会福祉士ソーシャルワーク実習を終えて
「オレンジ・ランプ」上映会のご報告
- P. 6 デイサービスだより
毎日ちょいトレ！健康な体づくり
- P. 7 男の料理教室のご案内
心配ごと相談のご案内
市民後見人養成講座のお知らせ
- P. 8 寄付へのお礼
管理栄養士おすすめレシピ！今日のひとさら



連載

わたし × ボランティア

社会の状況や時代の変化に合わせて、さまざまな分野で広がりを見せているボランティア活動。
『わたし×ボランティア』では、ボランティア活動に関わる“人”に焦点をあて、それぞれの活動や思いから、ボランティアの魅力を探ります。



復興支援福岡は、災害ボランティアを軸として活動するボランティア団体です。平成28年に発生した熊本地震において現地で活動した仲間と「自分たちのスキルを活かして被災地の役に立てることはないか」と団体を立ち上げたのがはじまりで、以降、被災地支援を行っています。

現在は、石川県に拠点を移し「令和6年能登半島地震」により被災した七尾市で活動をしています。発災して4か月が経過し、石川県入りして、技術系ボランティアとしてできる活動として、まずは、倒壊しかけのブロック塀や蔵などの解体作業を行いました。

その後、災害ボランティアセンターは閉所されましたが、現地では、まだまだブロック塀や鳥居の解体など住民さんからの依頼に対応していました。震災から1年経ったころ、「家はとりあえず片付けなど方向性が決まったけれど、お墓が倒れたままなんだよね」という声が増えてきたことから、重機を導入し、ボランティアでできる限りの修復を行いました。お彼岸の日に帰省された家族から「お墓が立っているのを見て感動した」と繰り返し感謝の言葉をいただきました。

また先日、春休み期間を利用してボランティア活動に参加しているという中学生と出会いました。ニーズの聞き取りのため訪問活動をしたり、夕食づくりを手伝ったりと、率先して活動に励む姿に、ボランティアの平等性を見た気がしました。子どもだから、大人だからという概念にとらわれず、それぞれができることで力を発揮でき、復興への想いが等しく尊重される活動でありたいなと改めて感じました。

発災から1年半が経とうとしていますが、被災地の暮らしの再建にはまだまだ時間も人の手も必要な状況です。復興へのそれぞれの想いをつないでいくことを大切に、活動を続けていきたいと思います。

わたしにとってのボランティアとは…
「ふだん出会えない人と
つながれる場所」です。

活動紹介

復興支援福岡

活動内容 災害支援

【実績】

平成28年熊本地震(熊本県益城町)、平成29年九州北部豪雨(朝倉市)、平成30年7月豪雨(広島県)、令和元年8月からの前線に伴う大雨(佐賀県武雄市)、令和2年7月豪雨(大牟田市)、令和5年7月7日からの大雨(広川町)、令和6年能登半島地震(石川県七尾市)

問い合わせ先 広川町ボランティア活動センター

☎0943-32-7073



令和6年度募金総額 5,223,601 円

赤い羽根共同募金へのご協力 心から感謝申し上げます。

令和6年度赤い羽根共同募金運動におきましても、皆さまからたくさんのご協力をいただきました。改めまして感謝申し上げます。

お寄せいただいた募金は、福岡県共同募金会の配分委員会において審議された後、広川町社会福祉協議会に配分され、地域福祉事業や地域福祉活動団体の活動費として活用されます。

今後とも、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

共同募金募金別協力額

戸別募金（広川町内の各世帯からご協力をいただいた募金です。）	3,545,400円
街頭募金（街頭にて募金協力を呼びかけご協力をいただいた募金です。）	14,840円
法人・企業募金（町内・町外の法人・企業様からご協力をいただいた募金です。）	905,300円
資材募金（福岡県共同募金会オリジナルの資材〔クオカードや図書カード等〕を活用した募金です。）	179,043円
団体・個人募金（各種団体ならびに個人にご協力をいただいた募金です。）	216,371円
自動販売機募金（寄付付きの飲料水用自動販売機を利用した募金です。）	150,677円
募金箱その他（募金箱やイベント等でご協力をいただいた募金です。）	211,970円

ご協力いただいた皆さま

（敬称略）

～法人・企業募金～

(株)中村組
(有)史祥建設
(有)原野製茶本舗
(株)猪口建設
(株)シーマコンサルタント
原島工務店
鍋田製茶
広川くだもの村
はら歯科クリニック
樋口工業(有)
高鍋タオル(株)
タナカ自動車整備工場
高鍋電工
(株)さんふらわあ広川
鹿田建設
姫野歯科医院
藍染耕工房
立山プロパン(有)
合原内科医院
華
グループホーム銀杏の木
広川通信(株)
(株)広建
ファミリーマート広川長延店
立山モータース
(有)タイガーコーポレーション
グリーンランドリゾート(株)
有限会社中島電工
河野建設株式会社
九州織工(株)
渡辺製材所
(有)大宝自動車
八女広域シルバー人材センター
(株)野村産業運輸
丸山建設
居酒屋ひろし
株式会社シティハウス
株式会社アサヒポーター
(株)渡邊材木店
エディオン広川店
(株)カネガエ
(株)七福商事
渡辺重機(株)
(有)広川衛生社
ドボテック株式会社
馬場グリコ牛乳販売店
サラダ館広川店

ヤマダ電器
大泉
筑後信用金庫広川支店
ちぢわ耳鼻咽喉科
肉の大橋
六九（ろく）
鹿田グラビア(有)
あららぎ歯科医院
(有)友野建設
はまさき歯科クリニック
鶴仏壇工芸 仏匠
(有)角田瓦工業
有限会社社料亭扇屋
野田自動車
(株)鹿田産業
こうちちゃん
八女カイセイ(株)
合同会社いなかず商店
西日本新聞エリアセンター(有)
五反田医院
三富(株)菓子
國崎内科医院
医療法人広川病院
つるひさ整骨院
田中不動産
株式会社山下石油
ドミール鶴
ジェミニオート筑後株式会社
株式会社ベストコンサル
ベルエアマックス広川店
風月フーズ(株)
西日本パブリック(株)
創価学会
ひろかわ腎クリニック
江本ニードススポーツクリニック
日之出紙器工業(株)
明和興業株式会社
久英会シニアビレッジ
馬場病院
フジホーム株式会社
のぞえ「風と虹」
(有)日星商会
久留米自動車工科大学校
横田病院
特別養護老人ホーム彌栄苑
野村秀機測量登記事務所
(有)モビックスゲノ
蒲池医院

焼とり徳ちゃん
整体なかきど広川店
彦佐
やました洋品店
寿し廣
(有)蒲池自動車
田中測量登記事務所
株式会社蓮華舎
みやた眼科 宮田啓明
特定非営利活動法人
広川福祉会夢と希望
(株)三和
医療法人八女発心会
(有)松木石油店
(株)若大将
フラワーフィールド
緒方仏心堂
建設サービス(株)広川作業所
(有)オオヤブ
タカ電気工業有限会社
(有)丸の内建設
石崎自動車販売
立石工務店
(有)広川鉄筋工業
室園税理士事務所
野田眞木雄餅店
医療法人やました歯科
野田建設(株)
(株)飯田産業
山下自動車
知徳堂仏壇店
山下樹脂工業(株)
山下工業(有)
大鵬繊維工業(株)
岩屋モータース
野口電器
(有)渡織
(株)新屋硝子アルミセンター
社会福祉法人筑陽会
吉永商店(株)
一般社団法人広川健児会
つくし園
株式会社大窪商店
社会福祉法人新世会サングリーン
(株)たかやま
吉田木型製作所
(株)ケイティライン
(株)原口商事

(株)鹿毛製作所
前田道路(株)
広川中核工業団地連絡会
原田 亮
岡 伍平商店
松永測機株式会社
株式会社三和屋
株式会社アースエナジー
(有)佐賀墓石
国際ソロプチミスト八女

～資材・団体・個人募金
自動販売機 / 募金箱その他～
日之出紙器工業(株)
株式会社翔葉 SILC
株式会社ロキテクノ
介護老人保健施設舞風台
社会福祉法人筑陽会
赤坂園・第二赤坂園
特別養護老人ホームゆめ広川
上広川小学校
中広川小学校
下広川小学校
広川中学校
上広川保育園
中広川保育園
斗和保育園
心愛保育園
JA ふくおか八女
広川地区センター
下広川集荷場
広川町商工会
広川消防署
広川町区長会
広川町農業委員会
広川町民生委員児童委員協議会
広川町老人クラブ連合会
広川町身体障害者福祉協会
広川町遺族会
広川町母子寡婦福祉会
広川町心身障害児者父母の会
広川町役場
広川町社会福祉協議会
広川町保健・福祉センター
町民交流センターいこっと
個人 8 名

地域 支え合いだより

地域密着!! ～支え合いレポート②～



サロンスタッフの集い「ひろかわ寄り合いネット」を開催

3/5（水）、地域でサロン活動に取り組む方々を対象とした、ひろかわ寄り合いネットを実施しました。それぞれの取り組み内容や工夫を共有することで、今後のサロン活動の拡充を図るとともに、サロン間でのつながりづくりを目的として開催しました。

今回は、『みんなちがって、みんないい!～様々なサロン活動のカタチ～』をテーマに、4つの地域から事例発表をいただき、その後グループに分かれて意見交換を行いました。



牟礼区
今村 治雄 氏

サロンの参加者
仲間を増やそう!



太田区
山崎 信 氏

得意を持ち寄り
みんなが主役の
サロンづくり



一條区
佐々木四十臣 氏

月2回開催サロンの
活動継続の秘訣



緑ヶ丘区
早野 陽一 氏

社会福祉法人との
連携による新しい
サロンのカタチ

参加者の声

他地区の活動を
参考にして
取り入れていきたい

同じ悩みや課題を
共有したことで
活動の励みになった

他地区のスタッフの
熱意に刺激を受けた

みんなが行きたいと
思えるサロンを
つくっていきたい



地域通いの場交流会を開催

3/3（月）、地域で実施される介護予防教室「通いの場」活動の推進を目的として、交流会を実施しました。

くまもと健康支援研究所の代表取締役 松尾 洋氏より『あなたのための通いの場を身近な地域で』というテーマで講話いただきました。その後、通いの場を実施されている5つの地域を取材して作成した、活動紹介動画を上映しました。通いの場活動の価値や効果を改めて実感するとともに、地域のニーズに合わせた柔軟で参加しやすい通いの場活動の推進について学びを深める機会となりました。

講話のなかで、「参加者がお客さまの通いの場」では、運営者の負担が大きくなってしまいうため、誰もが自分のために参加できる「**みんなの通いの場**」という雰囲気づくりが重要であるというお話がありました。

また、多様で参加しやすい通いの場を開催するためには、運営主体・開催場所・活動内容について、柔軟に考え、実践してみることが大切だというアドバイスをいただきました。



参加者の感想・意見

- ・通いの場の必要性を学ぶことができた
- ・社会参加をすることで楽しみや生きがいを感じられるとわかった
- ・（人との）つながりが、運動以上に健康への効果があることに驚いた
- ・通いの場に友人も誘いたいと思った
- ・体力維持とおしゃべりが大事だと感じた



社会福祉士ソーシャルワーク実習を終えて



筑紫女学園大学
人間科学部社会福祉コース
吉永 七海 さん

「広川町社会福祉協議会での実習を経て感じたこと」

今回、広川町社会福祉協議会での実習を通して、多くの学びと貴重な経験をさせていただきました。

サロン活動・通いの場活動等の地域活動、くらしのサポーターの活動に参加・見学させていただいた際には、住民の方々とのかい交流を通して、地域のつながりや、人との関係性が持つ力を改めて実感することができました。

また、目の前の困りごとだけを見るのではなく、「その人自身」をありのままに受けとめる姿勢の大切さを学びました。誰かの「当たり前の生活」や「その人らしさ」を尊重することが、福祉においてなによりも大切な姿勢だと感じました。

私自身、実習を通じて、相手の立場に立って物事を考える力が少しずつ養われたと感じています。こうした実習の中で学んだことを、今後の学びや将来の実践に活かし、ただサービスを提供するだけではなく、気持ちに寄り添い、ともに道を探ることができる社会福祉士を目指して努力していきたいと思います。

この場をお借りして、今回の実習に際し温かく見守ってくださった地域住民の皆さんに、心から感謝申し上げます。



▲地域サロン活動（太原区）



▲フードバンクくるめ取材



▲地域サロン活動（川瀬区）

認知症フレンドリー上映会 in ひろかわ 『オレンジ・ランプ』を開催しました！

認知症に関する理解を深め、すべての人が自分らしく笑顔で住み続けられる地域づくりを目指して、去る3月20日(木・祝)広川町保健・福祉センターはなやぎの里3階にて、映画『オレンジ・ランプ』上映会を開催しました。『オレンジ・ランプ』は、39歳で若年性認知症と診断された丹野智文さんの実話をもとに描かれた作品です。当日は91名の方に来場いただき、ご夫婦やご家族で参加される姿も多く見られました。

参加者の声／

「認知症になっても人生は終わらない」「私が覚えているから」「困っていることを助ける」など、寄り添い方を学ぶことができました。

“諦めない人生” “人生を不幸にしたいくない” とともに歩み、ありのままでいいことが深く心に残りました。

“認知症の人”ではなく、“ひとりの人”として接していくことの大切さを学びました。

大変良かった。またこのような上映会を希望します！

高齢化は進むので、工夫して、支え合う地域をつくっていききたいと思います。

認知症の人を含めたすべての人の、思いや願いが尊重される誰もが生きやすい社会の実現をめざして、本年度も様々な事業を実施してまいります。

丹野さんご本人から広川町の皆さんへビデオメッセージをいただきました！



デイサービスだより



お花見をしました！



屋外レクリエーションとして、川瀬区にあるお宮までお花見に出かけました。気持ちの良い春風を感じながら、皆さんの笑顔も満開でした。

また来年もきれいな桜を見に行きましようね！



天気が良くて、青空と桜がきれいでした。

またみんなでお花見したいですね。来年もよろしくお願いします♪



【問い合わせ先】

体験利用・見学を随時受付ております！

広川町社会福祉協議会デイサービス

☎ 0943-32-7072

毎日ちょいトレ！健康な体づくり



デイサービスで実際に取り組んでいる健康体操をご紹介します。すきま時間を利用して、楽しく体を動かしましょう。今回は「**手指で脳トレーニング**」にチャレンジ！

【効果】

日常動作がスムーズに行えるだけでなく、脳の活性化や認知機能の維持にも効果的です。

【ポイント】

- ・「もしもしカメよ〜♪」の歌に合わせてリズムよく動かしてください。
- ・痛みや違和感がある場合は、無理をしないよう、できる範囲で行ってください。



【方法】

①右手は小指を立てます。
左手は親指を立てます。

②歌に合わせて、右手と左手の指を入れ替えます。

男の料理教室

気軽にうちご飯



この教室は、基本的な調理方法や栄養の知識などを学ぶとともに、参加者同士の交流を目的としております。みなさまのご参加、お待ちしております。



※写真はイメージです

【開催日時】 5月～2月 毎月第4水曜日
9時30分～13時00分

【開催場所】 広川町保健・福祉センター
はなやぎの里2階 調理実習室

【持参物】 エプロン、三角巾、マスク

【参加費】 300円（毎回）※当日集金いたします

【申込み】 参加を希望される方は、毎回開催日の1週間前までに、下記事務局までお申し込みください。

【問い合わせ先】
広川町社会福祉協議会 地域福祉係
電話：0943-32-3768・FAX：0943-32-5530
メール：hirokawashakyou@tempo.ocn.ne.jp

心配ごと相談のご案内

心配ごと相談では、社協職員が、地域の皆さまの暮らしの様々な相談に応じ、内容に応じた福祉サービスや関係機関への案内等、適切なサポートを行い、心配ごとの早期対応に取り組みます。

日時 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分
※年末年始・祝祭日を除く
※来訪される際は、事前にご連絡（予約）いただきますようお願いいたします

場所 広川町保健・福祉センター はなやぎの里

利用料 無料



その他

- ・プライバシーに配慮し相談内容の秘密は守ります。
- ・対面での相談が難しい場合は、お電話での相談も可能です。

【問い合わせ先】

広川町社会福祉協議会 総務福祉係
☎0943-32-3768

福岡県社会福祉協議会主催 令和7年度市民後見人養成研修のご案内

成年後見制度は、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が不十分な方に対して、法律面や生活面で社会がサポートする仕組みです。福岡県社会福祉協議会の主催により、成年後見制度に関する法律や制度の実務について学ぶ研修が、全8日間にわたり実施されます。

関心がある方は下記窓口へお問い合わせください。

日時 ①7月19日（土）～9月20日（土）※お盆を除く
②10月25日（土）～12月20日（土）
※土曜日 9時50分～16時30分で8日間実施

開催方法 オンライン（Zoom利用）による開催
※各参加者はZoomに接続してご参加ください
※各回とも集合研修が1回あります

対象 ・県内在住の18歳以上の方
・今年度中に全力リキュラム受講可能な方
・市町村社協に登録し、法人後見または日常生活自立支援事業に従事できる方（※）
※広川町においては現在、登録制度は設けておりません。予めご了承ください。

参加費 無料

【研修内容に関する問い合わせ先】

福岡県社会福祉協議会 権利擁護センター
☎0925-84-7411

【申込窓口】

広川町社会福祉協議会 地域福祉係 ☎0943-32-3768

寄付へのお礼

令和7年1月26日から令和7年4月25日受付分

社会福祉協議会へのご寄付をいただきました。

ご厚意に深く感謝申し上げます。

〈香典返し寄付〉

ご芳名を紹介させていただき、故人のご冥福を心からお祈りいたします。

行政区	寄付者	故人
川瀬北	川瀬北区长 篠倉 謙次様	田口勝子様
北新代	丸山 信英様	節代様
鬼ノ瀧	荻野 耕土様	壽子様
川瀬	山下 雄市様	靖様
川瀬	川島 富博様	輝雄様
川瀬	飯田せつ子様	潤一郎様
久泉	馬場 優子様	正利様
当条	園田 義行様	コナミ様
長徳	渡辺 寿子様	重秀様
一條	熊添 泰行様	正夫様
緑ヶ丘	重富 康子様	道孝様
逆瀬谷	田中 操様	アサ子様
久泉	綾戸 繁文様	ユリ子様

管理栄養士おすすめレシピ



今日のひとさら

春から梅雨へ、そして夏に。

季節の変化と体調の管理が気になるころですが、バランスよく食べて、無理なく身体を動かし、質のよい睡眠がとれるよう心がけましょう。

杏仁豆腐

【材料・5人分】

1人分：98kcal

- A
- ・牛乳 150cc
 - ・スキムミルク 1g
 - ・砂糖 15g
 - ・粉寒天 1g

- ・みかん缶 15g
- ・パイン缶 5g
- ・キウイフルーツ 15g

- B
- ・水 150cc
 - ・砂糖 40g



【作り方】

- ① 鍋にAの材料を入れ、かき混ぜながら火にかける
- ② 沸騰したら火を弱め、1～2分ほどかき混ぜて煮溶かし、砂糖を加える
- ③ 型に流し、粗熱がとれたら冷蔵庫で冷やし固める
- ④ Bの材料を合わせて火にかけ、砂糖を煮溶かし沸騰したあとそのまま冷やす
- ⑤ 果物と牛乳寒天をカットして器に盛り付け、Bのシロップをそそぐ